

## 食品の安全行政の充実強化に関する意見書

近年、食中毒事故の多発、O-157問題、環境ホルモン、遺伝子組み替え食品等々、食品の安全をめぐる新たな問題が続出し、加えてBSE（狂牛病）問題は国内において大きな社会問題となっている。

また、消費者をだましての偽装牛肉事件などの問題も新たに発生しており、まさに、昨今は食品の安全を如何に確保するかということが、社会の大きな問題として問われている。

そして、国において食品の安全行政の充実強化はその一歩踏み出しつつあるが、県民の生活と直接かかわりのある県行政においても、食品の安全行政の充実強化はとりわけ重要な問題である。

よって、沖縄県として食品の安全行政の充実強化が図られるよう次の事項を強く要請する。

### 記

1. 食品の安全行政の抜本的充実・強化を図るため「沖縄県における食品の安全に係る基本方針、具体的施策」等を確立すること
2. 基本方針、具体的施策づくりは、消費者代表を含めた話し合いの場（委員会等）を設置すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

2002年6月24日  
沖縄県中頭郡北谷町議会